

私の仕事観

「人」に関わる仕事は自身のライフワーク——そう実感している私ですが、長年携わった総合化学メーカーでの営業から人事関連の仕事に移った際には戸惑いもありました。しかし、人生において極めて重要な仕事との出会いを創り心から感謝していただき目頭が熱くなるような経験をすることで人材関連の仕事に携わる喜びを実感するようになったのです。異なる個性と意思を持つ「人」に関わる私たちの仕事は「ルーティンワーク」は通用せず毎回毎回が「オーダーメイド」。そのことの難しさ、奥深さも人材ビジネスの魅力だと感じます。

事業環境変化を「人への思い」「人脈力」

「新しい挑戦」でプラスに変える

最近思っていることあり

労働契約法の無期転換権発生と改正派遣法の期間制限3年が同時期に来る「2018年問題」への対応は当社のみならず多くの派遣会社様にとつても重大な課題でしょう。課題解決には万能の正解はなく、知恵を絞ってこの機会を追い風に変える戦略を立てなければならぬと思います。そのために重要なことのひとつは情報収集だと考え、先日、資本系の派遣会社様たちとの情報交換の場を持ち、多くの気づきを得ました。法改正も含め事業環境変化が激しい今、経営者や戦略立案に携わる者は、「本音で話ができる自分ネットワーク」を持つことも必要だと思っています。

Face of

●会社概要

総合化学メーカーの株式会社カネカ100%出資で、同社向けの研究・教育の業務委託会社として1995年10月設立。その後、人材派遣・人材紹介・業務委託事業・再就職出向支援事業等も加え、総合人材会社に。(株)カネカやカネカ関連会社へも同じサービスを行いながら、グループ外への営業活動も積極的に展開。(株)カネカの関連会社としては異例の「カネカ製品を販売しない関連会社」。大阪本社以外に東京都新宿区・兵庫県高砂市に事業所を有す。



株式会社カネカ・クリエイティブ・コンサルティング

取締役人材部長

前門 卓也

まえかど たくや

1954年生まれ。(株)カネカで発泡樹脂・合成樹脂等の営業を経て、2009年人事部へ異動し、厚生労働省管轄の公益財団法人 産業雇用安定センターへ出向。2011年、人事部へ復職しキャリア採用・グループ外出向支援・再就職支援等を行う。2013年、カネカ・クリエイティブ・コンサルティングに出向。人材営業の責任者として総合人材会社への拡大に尽力。2014年5月より現職。

未来に向かつて

経営基盤を強固なものにしていくためには新たな挑戦をし複数の事業の柱を持つことが重要だと考えています。今後、力を入れていきたいのは、人事業務業務のシェアードサービスです。世界に拠点網を持つ総合化学メーカーの子会社であることもありグローバルステージで戦う企業様の人事部門との交流の機会が多々ありますが、そんな中で実感するのは、厳しい競争環境の中で戦う企業の人事部門は「作業」ではなく「戦略立案」に力を割くべきだということです。その意味でシェアードサービスは企業社会の発展にも寄与する意義あるビジネスだと考えています。